

ひだか HIDAKA GIKAI DAYORI 議会だより

第154号
平成26年5月30日



4月19日新しく船出した日高村議会議員

組織が変わりました	2P
臨時会	3P
日高村50億円でスタート・行政報告	4～5P
審議したこと・決まったこと	6～12P
委員会活動	13～14P
一般質問に5氏が立つ	15～19P
臨時会	20P
議会日誌	21P

組織が変わりました

第2回臨時会が4月21日に開催され、正副議長・各常任委員会委員等が選任され、新しい議会組織となった。

ご挨拶

このたび私どもが、同僚議員の推挙をいただきまして、日高村議会議長・副議長に就任することになりました。

大変光栄に存じますと共に、その責任の重さを痛感しているところでございます。

微力ではありますが、公正・円滑な議会運営に努め、村民並びに議員各位のご意見等を集約し、地方自治伸展と村民福祉の向上のため専心努力いたす所存でございますので、今後とも皆様のご指導並びにご支援を賜りますようお願い申し上げます。ご挨拶といたします。



西川龍子副議長



尾崎政廣議長

新しい委員会です

(○委員長 ○副委員長)

議長 尾崎政廣
副議長 西川龍子

総務常任委員会

○壬生豊秀 ○矢野孝明
岡本光男 森下雅文
戸梶 章



総務委員と議長

経済建設常任委員会

○野村重夫 ○森下芳文
西川龍子 横山泰昌
尾崎政廣



経済建設厚生委員

農業委員(議会推薦)

壬生豊秀
中山美佳(村内の農業に従事する女性)

国保運営協議会

野村重夫 西川龍子
森下芳文 矢野孝明

仁淀消防組合議会

矢野孝明 横山泰昌
岡本光男

仁淀川下流衛生事務組合議会

壬生豊秀 横山泰昌

仁淀川中央清掃事務組合議会

横山泰昌 森下雅文
野村重夫 戸梶 章

日高村・佐川町学校組合議会

尾崎政廣 西川龍子

仁淀川広域市町村圏事務組合議会

岡本光男 矢野孝明

高知中央西部焼却処理事務組合議会

西川龍子 戸梶 章

議会運営委員会

○森下雅文 ○森下芳文
野村重夫 壬生豊秀
西川龍子

議会広報発行調査特別委員会

○森下芳文 ○戸梶 章
岡本光男 野村重夫
横山泰昌

日高村振興対策特別委員会

○岡本光男 ○矢野孝明
横山泰昌 森下雅文
壬生豊秀

日高村治水対策特別委員会

○矢野孝明 ○森下雅文
戸梶 章 壬生豊秀
森下芳文

第2回 臨時会

4月21日第2回臨時会が開催され、承認2件、議案2件、同意1件が可決された。

人事

◎監査委員に野村重夫氏を選任することに同意した。



野村重夫監査委員

住所 日高村下分
1023番地3
生年月日 昭和24年10月15日
任期 平成26年4月21日
から30年4月18日

「承認」

◎村税条例等の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることについて。

1. 軽自動車の標準税率の改正。
2. 軽自動車の経年車重課税の導入。
3. 地方法人課税の偏在是正のための措置。
4. 耐震改修が行われた既存建築物に係る固定資産税の減額措置。

◎日高村国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることについて

1. 国民健康保険税の課税限度額の見直し。
2. 低所得者に係る保険税軽減の拡充。

◎相互に関連する河川工事及び道路工事により必要となる橋梁の改築に関する全体協定書の第1回変更及び平成26年度協定書の締結について。

◎平成26年度日高村一般会計補正予算(第1号)

歳入歳出の総額に歳入歳出それぞれ3千74万6千円を追加した。

主な歳入

国庫補助金1千198万9千円

主な歳出

総務費・農林水産業費・商工費の合計21万6千円、土木費3千53万円

質疑

問 住宅建設の外溝整備ですが、3月定例会で質問をしていた南側も含めての補正予算か。

答 村道2路線の舗装工事で、南側の水路を整備後舗装する予算である。

問 団地の設計図面の茶色の部分は舗装をするのか、畑なのか。

答 茶色部分につきましては、碎石で施工を考えている。

問 5戸の建設となっているが、岡花住宅に入居されている方が入居となるのか。

答 岡花住宅には現在5戸のうち3戸の入居がありますので、この方たちを優先的に入居していただき、残り2戸については、公募になると考えている。



現在の岡花住宅

問 高齢者住宅も建設するという答弁をいただいていたが、どのようになっているか。

答 2戸については、平屋のバリアフリー、3戸については、岡花住宅入居者の希望もあり2階建てを計画した。

スタート(一般会計)特別会計可決

単位:千円

商工費	農林水産業費	労働費	衛生費	民生費	総務費	議会費	一般会計
1,317万2	6,229万2	1	2億1,912万3	8億5,388万1	5億4,773万6	4,919万3	平成25年度予算額30億3,473万6
5,932万8	2億3,154万5	2,288万9	2億4,916万4	8億9,650万7	5億2,884万1	6,066万6	平成26年度予算額33億7,107万7
商工会育成補助金 観光費等	農業委員会費・農業振興費 産業振興推進総合支援事業 有害鳥獣駆除補助金 緊急間伐総合支援事業等	福祉車両まるごと清掃事業 (緊急雇用)	感染症予防費・母子衛生費 環境衛生費・廃棄物処理費 し尿処理費等	社会福祉施設費 老人福祉費・障害者福祉費 福祉医療費・保育所運営費 児童福祉費等	デマンドバス運行委託料 国土調査事業・基金費 日高村議会議員選挙費等	議会だより印刷製本 議会運営費等	

行政報告(要旨)



戸梶眞幸村長

国の予算動向について

平成25年度当初比3.5%増の95兆8千823億円の過去最大の予算となった。4月からの消費税増税による景気減退の回避を指すとして、村の予算に大きく影響する地方交付税については、自治体への配分額は1%減の16兆8千855億円と2年連続の減額となっている。交付税の別枠加算については、地方税収の状況を踏まえて縮小されたが、必要額は確保しているとされている。

日下川神母樋門の排水ポンプ車配置ヤード及び釜場の完成

国土交通省四国地方整備局高知河川国道事務所により施工されていた日下川神母樋門の排水ポンプ車配置ヤード及び釜場の施設が完成した。

さんさん市大規模改修工事について

水との闘いの最終章として、村を挙げて事業の進捗が図られるよう取り組んでいかなければならないと考えている。

3月1日には、日下川改修期成同盟会顧問の衆議院議員山本有二様、一般社団法人四国クリエイト協会理事長福田昌史様をはじめ、国土交通省や高知県からご来賓をお迎えし、村議会議員、日高村消防団、日下川改修期成同盟会などから多くの方々のご参加をいただき施設の完成報告会を行いました。参加をいただきました皆様には、心より感謝と御礼を申し上げます。

平成26年度からは、高知県により日下川下流域の改修に向け、事業に着手していただけると聞いている。

トイレ・仮設店舗・外構工事の入札を12月20日に行い現在、駐車場進入路及びトイレ工事を着手している。本体工事については、厨房の配置や労務資材単価の見直し等により設計変更を行っており、3月中には入札実施の予定であり、10月末の完成を目指している。また、集客力を高める魅力ある店舗づくりや運営の体制強化を図るために、外部よりアドバイザーをお招きし、施設の運営検討会を昨年10月15日に立ち上げ、これまで5回の検討会を開催した。

施設の名称は、「村の駅ひだか」とする。しっかりとした経営基盤づくりの必要性から第3セクターによる運営についての検討を行っており、7月頃の設立

日高村50億円で

会計別の予算額 (単位:千円)	予備費	公債費	災害復旧費	教育費	消防費	土木費
特別会計						
国民健康保険 7億766万2	200万	3億8,899万	35万2	4億2,966万6	2億2,137万3	2億4,695万7
簡易水道 1億5,822万2	200万	3億8,778万1	1万1	3億2,729万4	1億4,922万5	4億5,582万6
住宅新築資金等 2,066万				日高村・佐川町学校組合費 スクールバス運営費 国際交流員招致事業 図書館費等	仁淀消防組合分担金 消防施設費 ハザードマップ作成費 消火栓新設・防火水槽新設等	道路維持費・河川管理費 道路橋梁新設路改良費 砂防費・治水管理費等
介護保険 6億8,451万3						
後期高齢者医療 7,726万5						
計 16億4,832万2						

平成25年度明許繰越明許費

- さんさん市大規模改修事業
- 農村地域防災減災事業
- 農業体質強化基盤整備促進事業
- 社会資本整備総合交付金事業
- 住宅耐震対策事業
- 子育て支援電子システム構築事業

日高村太陽光発電事業計画について

を目指して取り組んでいきたいと考えている。そして、現場を総括する駅長（支配人）の募集も早期の取り組みを考えている。なお、新施設での食堂運営事業者を昨年募集した結果、2者の応募があり面接を行い、12月10日付で決定した。

沖名・荒川残土処理場跡地を候補地とする高知県・日高村地域還流メガソーラー発電事業については、去る12月5日に高知県、日高村、(株)荒川電工グループの

過疎法について

3者で協定締結、4月頃をめどに発電会社を設立し、9月頃に発電を開始する見込みである。こういった状況については、2月1日に日高村保健センターでの沖名調整池（残土処理場）関連事業に関する地元説明会において説明を行った。

平成22年度の国勢調査に基づく過疎法の適用要件の見直しが行われ、緩和措置が図られる予定である。全国で22自治体が該当の見込みであるが、本村は該当しない見込みである。過疎法の適用を受ける必要のない地域であるという観点からは、喜ぶべきだと思えますが、適用自治体と適用外自治体の財政上の優遇の格差を考えると、複雑な心境になります。今後はこの格差を少しでも縮小していただくよう、過疎法適用外小規模町村連絡会議と連携し要望活動をしていきたいと考えています。

多機能型消防車両を購入

日高村消防団の本郷分団、沖名分団、西部分団に消防無線のデジタル化にも対応し、救助資機材を含めた最新の装備を搭載した多機能型消防車両を購入した。

「いやっし〜土佐」への送迎回数を増

1年かけて検討してきました日高村高齢者健康センターのプールの再開につきましては、改修費と運用費用が高額となるため、再開はしないこととしました。再開を望まれていました方々には大変申し訳なく思いますが、ご理解を賜りたいと思います。代用の介護予防事業として「いやっし〜土佐」への送迎をアンケート調査等でご意見をいただき、現在の週1回の送迎を週2回に増やし、プールのある施設を介護予防の拠点として利用できる方法等の検討を重ねていきたい。

平成26年第1回定例会

審議したこと 決まったこと

H26.3.7~3.13

3月議会では、人事案件1件、条例関係が8件、予算関係が12件、議員提出議案が3件、その他が2件、請願・陳情が2件の28件が決まった。

人事

◎監査委員に矢野貞雄氏を選任することに同意した。



矢野貞雄監査委員

住所 日高村下分

804番地5

生年月日 昭和25年2月15日

日

任期 平成26年4月1日

から30年3月31日

まで

条例

◎日高村非常勤の特別職の職員等の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

条例の改正に伴い、種別の名称を「障害程度区分」を「障害支援区分」に変更し、改正するもの。

◎一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

人事院勧告の趣旨に沿って、55歳を超える職員の昇給及び給与構造改革における経過措置額について必要な改正をするもの。

質疑

問 勤務成績が極めて良好

または、特に良好である場合に限りという部分があるが、どのような方法で確認するのか。あるいは、審議会といったものを立ち上げるのか。

答 人事評価の適正な執行によって今後対応していかなければと考えている。

問 考えているはよいが、しっかりと公平に判断するためにはどのようにされるか。

答 人事評価は、色々な内容がありますので、それに沿った検討で行っている。

問 同じく、判断は誰がするか。人事評価委員会のような組織的評価をする

のか。或いは、村長の判断によるのか、明確に返答をいただきたい。

答 職員等については、係長・課長が評価し、課長を副村長、最終的に村長へとなっている。

◎日高村ふるさとづくり基金条例の一部を改正する条例

「地域の元氣臨時交付金」が交付されることに伴い、地域の元氣臨時交付金にかかる事業の基金を追加するもの。

◎日高村障害程度区分認定等審査会の委員の定数等を定める条例の一部を改正する条例

平成24年6月に成立した障害者総合支援法において、「障害程度区分」については障害の多様な特性その他の心身の状態に応じて必要とされる標準的な支援の度合いを総合的に示す「障害者支援区分」に改め、平成26年4月1日から施行するため改正するもの。

◎日高村障害者地域生活支援センター設置条例の一部を改正する条例

日高村障害者地域生活支援センター設置条例に管理に関する部分の条例が制定されていないので追加するもの。支援センターの使用・使用者の取り消し等、使用料の納付・使用料の減免・使用料の還付の項目を追加し、管理に関する条例を制定するもの。

◎日高村道路占用料徴収条例の一部を改正する条例

道路法施行令の一部を改正する政令が平成26年4月1日施行されることにより、道路占用料の額を定める所在地区分について、現行の甲地・乙地・丙地の3区分から、第1級地・第2級地・第3級地・第4級地・第5級地の5区分に改正されること、消費税が改定されることによる道路占用料の算定基準を改正するもの。

◎日高村給水条例の一部を改正する条例

平成26年4月1日から消費税が5%から8%に改定されることによる水道使用料及び加入金の算定基準を改正するもの。

◎日高村消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例

消防団を中核とした地域防災力の充実強化を図り、住民の安全の確保に資することを目的に「消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律」が公布(平成25年12月13日公布)もされ、消防団員の費用弁償として、一律4千円に改正するもの。

予 算

(△印は減額)

◎平成25年度日高村一般会計補正予算(第5号)

歳入歳出の総額に歳入歳出それぞれ1億2千349万4千円を追加し、歳入歳出予

算の総額をそれぞれ40億9千877万7千円とする。

主な歳入

国庫支出金9千294万2千円、県支出金1千133万9千円、繰入金△730万3千円、諸収入512万3千円、村債1千180万円、その他合計2千21万3千円など。

主な歳出

総務費8千583万9千円、民生費△1千301万9千円、農林水産業費640万3千円、商工費△283万8千円、土木費9千958万1千円、消防費△1千890万円、教育費△1千51万8千円、公債費△805万円、その他合計△1千500万4千円など。

◎平成25年度日高村国民健康保険特別会計補正予算(第3号)

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ4千130万3千円を減額し、歳入歳出の総額をそれぞれ7億5千126万2千円とする。

主な歳入

国庫支出金△3千461万4

千円、療養給付費交付金594万円、共同事業交付金874万7千円、繰入金△2千108万7千円、その他合計△28万9千円など。

主な歳出

保険給付費△4千468万5千円、高額医療共同事業拠出金289万5千円、基金積立金7万円、その他合計41万7千円など。

◎平成25年度日高村簡易水道特別会計補正予算(第3号)

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ703万6千円を減額し、歳入歳出の総額をそれぞれ1億6千996万2千円とする。

主な歳入

諸収入△298万6千円、村債△460万円、その他合計55万円など。

主な歳出

総務費△360万9千円、公債費△22万5千円、施設費△220万2千円、予備費△100万円など。

◎平成25年度日高村住宅新築資金等特別会計補正予算(第3号)

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ338万2千円を減額し総額を1千693万円とする。

主な歳入

諸収入△338万2千円。

主な歳出

事業費△633万6千円、予備費295万4千円。

◎平成25年度日高村介護保険特別会計補正予算(第4号)

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ419万1千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ6億7千518万7千円とする。

主な歳入

保険料△126万2千円、国庫支出金364万4千円、その他合計180万9千円など。

主な歳出

総務費7万円、保険給付費630万8千円、地域支援事業費△218万7千円など。

◎平成25年度日高村後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ113万円を減額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ7千731万5千円とする。

主な歳入

後期高齢者医療保険料△113万円。

主な歳出

後期高齢者医療広域連合納付金△113万円。



◎平成26年度日高村一般会計予算

質疑

問 歳入で地方消費税交付金が増となっているが、消費税増税による予算か。

答 消費税増税分は、県が1.7%増収、村の方は0.85%増収の分が含まれている。

問 管理職手当の増となっているが、手当の増を図られるような業務ができていないの判断か。管理職の皆さんは、誤りを訂正することを繰り返しているが、手当を返上するぐらいの決意を持って執行しているのかただしておきたい。

答 課長・課長補佐の手当を増やすということで提案をさせていただいている。55歳を超える部分の昇給が制度的にストップというようなことであります。

成績のよいものについてはというところが項目にあり、そういったこと

で提案させていただいております。また、先ほどご指摘の部分であります。正箇所が数箇所あったということはそのとおりであります。今後は、そのようなことがないようにベストを尽くすというところで進めてまいります。私の立場から、今後とも身を引き締めて業務に当たるように指導していきたいと考えています。

問 村長交際費が前年度より10万円の増となっているが、以前から申し上げていたように、近隣の首長交際費に比べて少ないので20万円の増をすべきではないかと思うが。そして、日高村補助金の今までの成果をお聞きしたい。また、移住専門相談員の賃金について、具体的な内容を聞く。それから、U・ターンの希望者住宅改修事業、空き家住宅協力助成金をお聞きする。

答 交際費につきましては、村長自ら県内外へ出かけ日高村をPRし、ど

んどん活動できるような予算であります。村長以外にも職員が町イチ、村イチということで県外へどんどん売り込んでいくような段階になり、手ぶらで行くのではなく日高の特産をちよっと手土産に持参するとか、あるいは、研修に来ていただいた時にも日高の霧山茶を飲んでいただいている、芋ケンピも味わっていただけない状態です。そういう時に少しのおもてなしという意味合いもあり、10万円の増額をさせていただいている。今後ものびのびと活動し、日高のPRを行なうようになれば幸いですので、まずは10万円の増額をさせていただき、今後状況をみてお願いをする時期が来るかというふうに思っていますのでよろしくお願いをしたい。

日高村補助金についてでございますが、平成25年度の実績を説明します、夢アイデアと



霧山茶畑

地域頑張るの2種類の補助金があります。夢アイデア補助金は、地域で活動している、あるいは、これから活動しようとする団体やグループが色々なアイデアで取り組む事業に対して一部を補助する補助金であります。「花も倶楽部」と「日高村消防団岩目地分団」の2団体に補助をした。そして、地域頑張る補助金は、地域活性化に継続して取り組みをしている事業に対して運営費用の支障がある団体に一部補助をするものである。「日高酒蔵会」と「日高もへいマラソン

実行委員会」に補助をした。

移住相談員については、平成25年度から県の補助を受け、緊急雇用により村内への移住促進を図るために村内の方より移住専門員として雇用し、相談に乗っていただいている。また、東京、大阪等で開催される移住相談会へ参加し日高村のPR、お試し住宅への入居事務等を行っていた。く予定である。U・ターンの住宅改修事業につきましては、上限が県の補助金で25万円、村が25万円で1軒当たり50万円ということ。1軒分の改修費用を計上している。それから、空き家住宅協力助成金は、平成26年度より導入をしたい助成金であります。現在空き家住宅はあっても、提供してくるケースが非常に少ない。平成25年度1軒だけ整備されたところだ。今後事業の促進を図るため、貸していただける方へ荷物の引っ越し費用等に1軒当たり5万円を3

軒分計上している。

問 移住相談員は、臨時で雇用するのでは十分ではないのではないか、正規の職員に取り組みをさせる考えはないか。

答 体制としては、正規職員も兼務をしており、職員が専門的に動けないところのフォローということで臨時職員の雇用としている。

問 デマンドバス運行委託料だが、金額も多額だし利用者は固定化しているのではないか。予約ができないようなことはないように運行方法等含めて見直しをしてみては。そして、生活バス路線運行維持費補助金だが、以前に土電バスは撤退するという話があったが、その後どうなったか。交際費についてだが、村長だけでなく教育長交際費も増額を行い、より村の活性化を図っていくべきでは。

答 デマンドバスについてですが、委託業者・利用者・自治会・行政のメンバーにより、高齢者の交

通手段も含めた検討をする予定である。生活バス路線運行維持費の件ですが、土電バスについては、今年の9月末まで、以降は廃止の予定とお聞きしている。また、交際費についてですが、教育長交際費を含めて精いっぱい増額になるように取り組んでいきたい。

問 江尻親水公園だが、用

地購入となっているが国土交通省の土地である河川敷ではないか。

答 江尻親水公園の予定地は、河川敷になっているが河川敷の中には、村有地、国土交通省の土地、他に企業の土地1筆、個人の土地が1筆あり、企業の土地については交渉中で、個人の土地1筆については名義を日高村に



江尻親水公園予定地

移転する予算を提出している。

問 日高村政60周年記念行事の開催時期はいつ頃か。また、委託費の内容は。

答 10月15日が合併の日であり、その頃に計画をしたい。若手職員を中心にプロジェクトチームによる内容を4回検討し、これをたたき台にして早急に実行委員会を立ち上げ内容を詰めていただく予算を提出している。内容については、総合運動公園でイベントを予定している。ゆるキャラグランプリ、それいけアンパンマンショー、餅投げも予定をしている。

問 イベント会社に委託となるのか。

答 委託費の方は、イベントを手がけているところより、見積もり等をいただいている。

問 福祉車両まるごと清掃事業だが、雇用人数と、どのような形態で雇用するのか。そして、地域農業マスタープラン検討委員だが、検討内容を教え

ていただきたい。狩猟免許取得補助金だが、何人対象か。また、企業誘致活性化補助金の内容は。

答 福祉車両まるごと清掃事業は、平成25年度より緊急雇用事業で取り組んでいる。雇用人数は5人で計上している。養護学校の卒業生等を雇用するように聞きしている。地域農業マスタープラン検討委員の関係ですが、平成24年度25年度国の方で、地域農業の問題解決のための計画をマスタープランとして作成しなさいという事業があり、出上がったプランに基づいて農業の担い手、新規就農者に補助をしていく事業であり、村内5地区全てをカバーできる4つの計画を策定した。また、毎年計画の見直しを行う検討委員会開催の経費を計上している。委員会メンバーは、農業改良普及所長・JA日高支所長・農業委員会会長・農業に従事するリーダー的な方々・行政であります。そして、狩猟免許取得費

の補助金ですが、狩猟免許取得する費用が1万2千200円ということので3人分を計上している。また、企業誘致活性化の補助金ですが、国の制度により2億円以上の施設整備投資をした場合に3年間の固定資産税の減免措置をする。ただ2億円以上という多額な投資であり、村内中小企業が投資をしても対象とならない。現在、村内工業団地の企業が施設整備を計画しており、なんらかの助成をということで5千万円以上2億円未満の設備投資した場合、企業の活性化、企業誘致に結び付けたいということ、平成26年度に村内企業が該当しますので、計上している。

問 新商品・ギフト開発及び地域活性化事業の内容を。

答 緊急雇用事業による平成25年度からの継続事業で、NPO法人日高わのわ会で、日高村のトマトを原材料とした特産品の開発事業である。

問 本郷多目的集会所の



大規模改修が進む「さんさん市」付帯施設

ソーラーパネル設置による売電収入は。

答 売電収入は試算できていないが、施設電気料金が年間約37万円の節約と試算している。

問 日高中学校においては大规模なソーラーパネルが設置されているが、年間の売電収入が60万円は少ないのでは。

答 学校共同調理場で使用した残りの電力を売電し

ており、そのような金額となっている。

問 多目的集会所のソーラーパネル設置は、蓄電設備も兼ね備えるということか。また、蓄電能力は。そして防犯カメラ設置は、どこに設置するのか。

答 多目的集会所のソーラーパネル設置は、蓄電池を設置することが条件となっている。蓄電能力

は、15kWである。防犯カメラ設置は、岡花より岩目地にぬける村道に設置をする。

問 沖名残土盛土移動量観測委託料について、県に申し幾つかの条件を付したとのことだが、内容は。

答 沖名残土処理場を県から村に引き渡しをする協議の中で、2点の要望を県にしている。1点は、万が一大きな災害等があった場合に、日高村から県の方に災害に対する助言等要請をした場合に、県は誠意をもって対応する。もう1点は、工事の設計不備、施工不備によることが原因となる災害が発生した場合は、県は責任をもって対応する。

問 工事の設計施工の不備による災害は県の責任で対応ということだが、誰が判定するのか。県は、不備でないと言い張る可能性がありはしないか心配する。

答 今までは、問題ないという立場をとっているが、その内容を受けて最

最終的に村も引き渡しを受けの方針を固めている。災害はあってはならないことだが万が一の事態の場合であり、何らかの調査で特定された場合を指している。

問 名越屋沈下橋委託料ですが、仁淀川増水時の沈下橋通行止めの鎖を開け閉めすることだと思いが、増水時に沈下橋を渡るのは非常に危険性の高い管理だと思いが委託額が少額でないか。それと特別旅費の額が多額だがどういう内容か。また、学力向上ポトムアップ事業の内容は。

答 名越屋沈下橋委託料ですが、言われるように仁淀川増水時の沈下橋兩岸の鎖の開け閉めである。開け閉めを行う時は、沈下橋桁下1mの水位になつた時に行いますので、安全に渡れる状況としておりますのでご理解をいただきます。特別旅費ですが、村長・私等が国への要望・陳情あるいは、県外で開催される会議等の出張旅費である。

学力向上ポトムアップ事業ですが、高知県の地域教育振興支援事業の補助事業であり、学力向上支援員を雇用し、日高中学校、日下小学校に配置するもの。報償費の分は、学校が大学教授等を招き、校内研修を行うものである。

問 発注者支援業務委託料、名越屋沈下橋東屋設置工事、スマイルひだか住宅建築促進補助金の内容は。そして、図書購入はどのような図書を購入か。小学校学力向上支援員と地域教育費学習指導員のそれぞれの成果は。

答 発注者支援業務委託料は、建設課の発注する工事の設計積算等について、人員等十分に対応できない部分を高知県建設技術公社に委託をした中で、一緒に業務を行う。名越屋沈下橋東屋設置工事については、村道

と沈下橋取付付近の不法投棄されている場所を整理し村道横に設置を考えている。スマイルひだか住宅建築促進補助金ではありませんが、村内に新たに新築する際に、水道本管等が近くにない場合は水道管引き込み費用が多額となりますので、費用相当額の2分の1を補助する費用を計上している。図書購入費については、一般書、児童書、新聞、雑誌、世界・日本地図等

の購入を考えている。学力向上推進事業の成果は、一言に言えないが、1月9日に行われた高知県学力テストの結果では、平均を超えている。また、中部教育事務所管内の平均も超えている。結果はあるが、一喜一憂するわけにはいけない。

◎平成26年度日高村国民健康保険特別会計予算

主な歳出

総務費2千29万4千円、保健給付費4億7千857万円、後期高齢者支援金等7千726万円、前期高齢者納付金等5万6千円、老人保健拠出金4千円、介護納付金3千161万2千円、高額医療共同事業拠出金9千240万7千円、保健事業費695万2千円、基金積立金2千円、公債費1千円、諸支出金50万3千円、予備費1千円など。

◎平成26年度日高村簡易水道特別会計予算

主な歳出

総務費5千818万円、公債

費6千760万2千円、施設費3千144万円、予備費100万円など。

◎平成26年度日高村住宅新築資金等特別会計予算

主な歳出

事業費170万円、公債費28万9千円、予備費1千606万1千円など。

◎平成26年度日高村介護保険特別会計予算

主な歳出

総務費1千583万3千円、保険給付費6億4千952万2千円、地域支援事業費1千915万2千円、財政安定化基金拠出金1千円、諸支出金3千円、基金積立金1千円、予備費1千円など。

◎平成26年度日高村後期高齢者医療特別会計予算

主な歳出

総務費70万1千円、後期高齢者医療広域連合納付金7千641万2千円、諸支出金5万2千円、予備費10万円など。

その他

◎相互に関連する河川工事及び道路工事により必要となる橋梁の改築に関する平成25年度協定書の第1回変更について。

質疑

問 全体協定については変更を行わず平成25年度分のみ変更を行うことは、平成26年度分も変更ということにならないか。

答 当初の協定書締結は平成25年度締結ということであり、その一部工事を平成26年度に見送ったということと全体額の変更はない。

◎財産の処分の変更について



名越屋沈下橋東屋設置予定地



平成26年度3月議会 議員提出議案

◎特定秘密保護法の撤廃を
求める意見書

内容

多くの国民が反対や慎重
審議を求めている特定秘密
保護法を安倍内閣と与党が
衆・参両院本会議で強行成
立させた。当議会は、日本
国憲法で保障された基本的
人権を侵害し、国民主権・
民主主義・平和主義を根底
から破壊する特定秘密保護
法と与党の強行採決で決め
たことは認めることができ
ません。審議をつくしたと
いえない法律は撤廃するよ
う強く求める。

提出議員

矢野孝明

森下(芳)・野村

全員賛成 可決

◎原発事故時の避難につい
て福島事故の現実を見た真
剣な検討を求める意見書

内容

原発事故における避難の
問題は、一時的な避難だけ
では済まされない。福島事

故で発生しているように、
きわめて多くの世帯が数年
間にわたって移転するほか
ない現実があります。この
対策は、自治体レベルで解
決できる問題ではありません。
国におかれては、伊方
原発で過酷事故が起きた場
合の居住地・就労等の移転
を含む「避難対策」を明ら
かにすることをしてください。

提出議員

野村重夫

西川 矢野

森下(芳)

全員賛成 可決

◎「最新の知見で」伊方原
発の徹底検証等を求める意
見書

内容

伊方原発の真下に断層等
のあることを地元愛媛新聞
が報じています。原子力規
制委員会による伊方原発の
現地調査をしていただくよ
う強く要請する。四国電力
の「地震動評価」を検証し

続けてきた長沢啓行氏が四
国電力の「過小評価」を指
摘する「意見書」を公表し
たことは重要です。具体的
に計算結果を示しながらの
指摘について、ヒアリング
も含め徹底的に調査し分析
してください。岡村眞氏、

都司嘉宣氏の指摘について
も同様に真剣に受けとめて
調査分析を求める。

提出議員

野村重夫

西川 矢野

森下(芳)

全員賛成 可決



愛媛県伊方原子力発電所

決まったこと 陳情・請願

◎「特定秘密保護法の撤廃
を求める意見書」決議につ
いての陳情書

提出者 郷土の軍事化に反
対する高知県連絡会

議長 山崎 秀一

高知県平和委員会

理事長 徳弘 嘉孝

賛成多数 採択

◎「新たな知見で」伊方原
発の徹底検証等を求める意
見書2件提出の陳情書

提出者 伊方原発をとめる
会

事務局長 草薙 順一

全員賛成 採択

閉会中の委員会活動報告

総務常任委員会



委員長 森下芳文

2月24日(月) 午前11時よ

り 大川内建設課長より

- 3. 件の説明を受けた。
 - 1. 日高村給水条例の一部を改正する条例。
 - 2. 日高村占用料徴収条例の一部を改正する条例について。
 - 3. 相互に関連する河川工事及び道路工事により必要となる橋梁の改築に関する協定書の締結について。
- 松岡健康福祉課長より
条例改正2件の説明を受けた。

経済建設

常任委員会



委員長 壬生豊秀

2月20日(木) 午後1時よ

り 大川内建設課長より

- 1. 日下橋交差点改良工事に伴う国道33号歩道計画東エリアの延伸計画の概要が出来上がり関係地権者への報告会を1月10日に行った。今後は役場から西の駅前までを検討していく。
 - 2. 沖名残土処理関連事業に関する最終段階としての地元説明会を行った。住民より出された色々なご意見を新しい処理場設
- 森下総務課長より
休会中の諸行事の報告、財産の処分の変更1件、補正予算6件、当初予算6件、条例改正等で10件の説明を受けた。村有財産2件の払い下げ申請の説明受け、委員全員一致承認をした。
- 戸梶教育次長より
休会中の諸行事の報告、予算関係の説明を受けた。
- 森下住民課長より
地方税の概要について報告を受けた。

置への参考とする。
3. 村営住宅の管理代行業務委託は、平成25年度に夢団地10戸、馬越団地5戸の業務委託をし、適切に対応されており、他の住宅についても来年度以降の計画をしている。

日高村振興対策 特別委員会



委員長 岡本光男

2月20日(木) 午前10時30分より

り 大川内建設課長より

- 清水田村営住宅建設について、2階建て3棟、バリアフリー平屋建て2棟等の概要説明を受けた。入居予定の岡花住宅入居者への基本説明と今後のスケジュール等について説明会を開催し、周辺地権者より意見をいただいた。鍛冶屋住宅、福良住宅については、平成26年度実施設計、敷地造成工事、現鍛冶屋住宅は、平成26年度に取り壊しをする。入居に際しては、保証人等の入居要件は全て揃えていただく。



改良の進む日下橋改良工事

松岡健康福祉課長より
「いやっししく土佐」への

藤田産業環境課長より
太陽光発電事業計画は、平成25年12月5日に3者で協定締結をした。平成26年9月頃に発電開始の見込み。

藤田産業環境課長より

さんさん市大規模改修工事の進捗状況の報告説明を受けた。現在着手している工事の入札状況の説明を受け、本体工事は再度の変更設計を行っており、平成26年10月末の完成を目指している。施設名称は「村の駅ひだか」、食堂運営事業者を決定、駅の運営方法は株式会社形式を検討している。

大川内建設課長より

1. 神母樋門における排水ポンプ車配置ヤード及び釜場整備について、国土交通省において1月完成で進めていたが、2月末完成の見込みとなつている。3月1日に日下川改修期成同盟会顧問の山本有二衆議院議員並びに社団法人四国クリエイト協会福田昌史理事長そして、国、県からも来賓としてお越しいただくようになっていた。

2. 日下川浸水対策について

2月17日に第4回日下川浸水対策調整会議が開催された。会議では、平成25年度の取り組み状況、平成26年度の計画について議論がされた。①国、県の設置した内水センサー及び河川水位計の情報共有すること。②今後における内水要因分析のため国、県が協力し洪水時の流量観測を実施する事等が確認された。

日高村治水対策特別委員会



委員長 尾崎政廣

2月20日(木) 午後3時より

3. 江尻における親水公園構想について、親水公園整備に向け国土交通省に「かわまちづくり」計画

の申請を行った。計画申請がスムーズに進み、既に高知河川国道事務所が現地測量に着手している。今後も国と連携し事業実施に向けて取り組んでいく。

4. 新残土処理場について

新残土処理場について、処理場予定地の23筆の地権者と進入路予定地71筆の内57筆の地権者に理解をいただき、現在9筆の地権者に理解をいただくよう努力をしている。

5. 沖名残土処理場について

2月1日に沖名調整池関連事業に関する5項目について、地元説明会を開催した。①高知県による沖名残土処理場調査結果について。②日下川広域河川改修工事における残工事について。③沖名残土処理場管理計画について。④沖名調整池管理について。⑤沖名残土処理場におけるメガソーラー事業について。

高知県中央西土木事務所と協議し残土処理場完成後、村へ引き渡しにお



神母樋門排水ポンプ車配置ヤード

公害対策特別委員会



委員長 西川龍子

以下2項目について記載することを確認した。①施設の設計または、工事の不備に起因する災害が発生した場合、高知県は誠意をもって対応する。②災害等不測の事態が生じ日高村からの要請があれば、高知県は必要な支援や助言を行う。

2月24日(月) 午前9時より

藤田産業環境課長より

1月19日の法人会主催の清掃活動があり、会員と地元住民総勢58人で屋形船乗船場や名越屋沈下橋付近の県道沿いの清掃を行った。また、前回の清掃活動で未処理となっていた不法投棄漂着物等1.2トン进行处理できた。②2月9日県民一斉美化活動月間として、県村主催で今回の沖名調整池周辺や洪川周辺の不法投棄ゴミ120kgの処理ができた。その後、環境整備と憩いの場づくりとして「日本さくらの会」より寄付をしていただいた「しだれ桜」と「ソメイヨシノ」70本を地元「沖名調整池を守る会」が中心となり植樹を行い新聞紹介された。③防犯カメラは都合により未設置となつている。ポイ捨ても続いており年度内設置に向け最後の調整を行つていく。以上の報告があつた。

大型粗大ゴミ搬入 年2回に



西川龍子議員

一般質問に5氏が立つ

質問 高齢化が進み大変厳しい環境にある大型粗大ゴミ搬入の年2回への対応は。

答弁 藤田産業環境課長
平成26年度から年2回の受け入れを実施したい。その状況を見てその後は見直し等も図ってきたい。

質問 高齢化社会に対応できるゴミ収集に切り替える施策の検討が重要と思う。ゴミにお金がかかるのはどこも同じ、研究ばかりでなく前向きに考えるべきと思うが。

答弁 藤田産業環境課長
ゴミ収集への提案は従来よりいただいているが、適正な分別やチェック体制も必要であり、地域での体制づくり等一定条件の整備等もあり、引き続き研究させていただきたい。

子どもを守る 緊急地震速報

質問 前にも提案した事案でJアラートと学校の放送機器を連動することにより校内どこにいても瞬時に地震発生を知ることが出来るもので、平成25年度末で県内学校の約75%が設置している。一日の大半を学校で過ごす子どもたちの安全・安心のため、早期設置を望むが。

答弁 戸梶教育次長
I P 端末放送を通じて校内放送にする経費は30万円程度、他にもネットやFM放送の連動等色々な方法がある。保育園や学校の意向もふまえ放送機器の状態等調査の上、接続可能な経費維持管理等総合的な問題を前向きに検討する。

風疹症候群から 胎児を守る

質問 風疹が原因で胎児に難聴や白内障、心疾患等の障害が出る「先天性風疹症候群」の報告件数が

大幅に増加、国は妊娠を希望する女性とパートナーを対象に50%補助を実施する。村内の対象者に抗体検査の実施を。

答弁 松岡健康福祉課長
抗体検査は平成26年4月1日から平成27年1月31日の間、高知県が各医療機関と契約し無料で実施する。対象者は県内に住み検査を希望する方のうち、妊娠を希望する女性、妊婦の配偶者等の同居人となっている。村でも婚姻届提出時に接種を促すリーフレットと高知県の抗体検査の案内を渡す等制度の周知に努める。

質問 抗体がなかった場合は予防接種費用が1万円で、確実に抗体をつくるには2回の接種が必要で高額感がネックとな

る。半額の5千円の補助で小さな子どもの命と人生を守る考えは。

答弁 松岡健康福祉課長
高知市が平成26年度より風疹ワクチンは3千円、麻疹風疹ワクチンは5千円の助成を実施する。日高村として「子育てするなら日高村」を掲げ、移住促進を図っていきたくないと考えており、高知市の制度を参考にして早急に検討していく。



粗大ゴミの搬入箇所

さんさん市を大きく変える



野村重夫議員

質問 さんさん市の経営基盤づくりが必要とって第3セクターで運営するのは何故か。

答弁 戸梶村長

現在は、出荷者の協議会が集まった農産物を販売し手数料で経営してきた。現在の施設を大きく変え「村の駅ひだか」を道の駅に準ずるような機能に変えていく。村内の農産物を販売することは当然だが、さんさん市を拠点にした観光情報を含めた情報の発信を中心に、村内の商工業者の方々と連携し特産品の販売、食事、買ったものを食べられる場所を含め

た、複合的施設の位置付けで改造していこうとするものです。そうなるると総合的な経営を要することから、現協議会では手幅にかなわないということで、色々と研究を行い第3セクターでの経営が良いのではと、検討委員会でも議論されている。

質問 第3セクターにした場合の出荷組合の位置付けはどうなるか。

答弁 藤田産業環境課長

「村の駅ひだか」は道の駅的な機能を持つということ、観光情報を発信していく。観光協会的な業務をしていくには、村が関わっていかなくてはならない重要な部分であるし、施設の管理、トイレの新設等の管理という部分で、村が主体的に入っていく部分があると思う。

複合施設の中で村が当然一緒にいる部分もある

し、農産物あるいは、加工品等の販売によって利益を上げ農業の活性化を図り農業者の所得を上げていく商業的な役割もあり、村の活性化につながっていく取り組みにしていく。

質問 一番大事なのは、農産物をどう販売するかということだ。さんさん市ができた基本に立ち返って改修を検討するべきだ。観光もよいが出荷者協議会が大事だ。

答弁 藤田産業環境課長

株式会社役員に出荷者協議会の会長に入ってもらって、安心して新鮮な野菜を品揃えしてもらう役割を出荷者協議会の方に新たな組織で担っていただくということを考えている。

その他の質問

- 過疎法の適用について。
- 伊方原発の再稼働反対。
- 消費税増税は暮らしと経済を壊す。



改修を待つ現在のさんさん市



森下芳文議員

さんさん市の進め方に疑念

質問 運営主体を固めて進めるのが本来の在り方ではないか、やるのが後先のように思うがどのよう

答弁 藤田産業環境課長

村が事業主体となつて、直販所さんさん市の規模機能を拡充し、村活性化の拠点施設として整備することで、農産物や物産の販売拡大を実現し、村内の農業者や商工業者の所得の向上や、観光情報の提供などにより、村内の観光振興につなげようとして取り組んできた。

質問 今回は軒先ではなくて、母屋を構えてやるわけだから、運営主体をきちんと確立して取り組まない。責任の所在がどこにあるか分からないような曖昧なやり方ではなく、責任の所在を明確にしてやるべき。

答弁 藤田産業環境課長

プロの駅長を考えている。お客様のニーズを十分把握し、マネジメント能力や経営感覚、コスト意識、企画力、発想力な

ど即戦力として發揮できる人材を招きたい。内容については心配もあると思うので、収支計画など村の負担がどれくらいか十分試算して6月議会に示す。

図書館、検討委員会は何をどう検討したのか

質問 検討委員会に何をどこまで検討させたかという事を明らかにせよ。

答弁 片岡教育長

検討委員会では、建設場所、複合施設か、単独施設か等、ソフト面では新図書館の理念、サービス、選書方針、運営体制の検討等、後は構想を図面化して最終的な取りまとめをすることで進んでいる。

質問 12月議会のあとには、検討の結果を議会にも説明するという話であったが、すっぱかしたままになっている。その理由は何か。

答弁 片岡教育長

構想を図面化するに当たり、構想と建築予算枠

との調整や図面化作業を依頼していた業者の遅れ等によるもの。私が12月にと言っていたが不履行になった点お詫び申し上げます。

質問 現在の場所は、水没という点では万全の土地ではない。もっと慎重な対応が必要ではないか。

答弁 片岡教育長

今回の構想では、この場所というふうには決まりましたことではない。方向性として村有地の中から中心部で必要面積にかなう場所として答申を出させていただけだからというのが今の状況です。

放射線汚染物の産廃施設への搬入

質問 産廃施設への放射線汚染物の搬入を県の言うままに受け入れたか。

答弁 戸梶村長

村から県の方へ申し入れをし、回答をいただいて環



エコサイクルセンター

境保全協定書の変更、マニュアルの策定、そういうことをクリアした段階で受け入れを了解した。

質問 県の部長に5項目の質問を出していたら、その回答で全て手順が追認していることを指摘すると課長が県もこの事態は想定していなかったと素直に認めた。JIS規格は均質を前提では。

答弁 戸梶村長

JISは、不均質を前提にしている。

強力に定住対策を



戸梶明澄議員

質問 地方自治体にとって人口問題は重要課題であると思うが、昨年の日高村の人口動態は。

答弁 森下住民課長

総人口は117人減の5千433人、内訳は、死亡97人、出生33人、転出174人、転入122人、その他の件で1人減となっている。

質問 年間116人の減と単純に10年間で1千人の減となり、危機的であると思うが早急な対策が必要では。

答弁 戸梶村長

国全体でも減少しており歯止めのかかない部分もある。少子高齢化対策、移住促進対策事業の検討

委員会を立ち上げ日高村の知名度を上げるアピールを行い、宅地を不動産業者と連携協力して地権者と交渉し、宅地開発を村が仲介し推進する。高知市から16kmの利点を活かして取り組む。

質問 西バイパスが開通すると西への玄関口となり高知市へ16kmの地の利を活かし移住定住対策として宅地造成をしては。

答弁 戸梶村長

商売下手の公務員が色々手を出しますと、えらい目に遭うこともありますので、まず村内で候補地を挙げ、所有者と相談し不動産屋にあっせんしたい、最終的に村で買い上げ宅地造成する方法もゼロではない。

質問 津波の被害を受ける地域の方々は、安全な場所を求めている。開発公社を立ち上げ宅地造成をしては。

答弁 戸梶村長

公社を新たに立ち上げる考えはない。土地の取り扱いに長けた方を委嘱なり臨時的な雇用で進める方法が良い。議会へも相談し検討したい。

質問 政治生命をかけ取り組まなければ改善されないとと思うが、村長の考えを聞く。

答弁 戸梶村長

私は、今以上の人口減に歯止めをし、人口増の取り組みが課題であり一生懸命取り組みをする。

質問 広島県神石高原町方式で安く造成し、若い子育て年齢の方に優遇措置として安く提供し移住定住を図っては。

答弁 谷本副村長

職員体制を整え早急に人口対策に向け、第1陣定住施策をだした訳だが、今後も第2、第3陣というように提供ができるように検討していかなければならないと思う。

日高村の放棄地面積は

質問 農業委員会は、年1回の農地利用状況を調査しており、放棄地面積は94haとなっているが解消対策は。

答弁 藤田産業環境課長

農地水保全管理支払交付金の事業で管理し、草刈り等定期的に払い協定期間中は新たな放棄地は出ないと考えている。沖名地区では、集落営農に向けて準備をしている。

質問 日高村は、農業を基幹産業としているが。

答弁 戸梶村長

米だけではなく厳しく施設園芸、生姜、お茶等の産地化を図る。

その他の質問

○ 柏井地区の急傾斜地対策の件について。



広島県神石高原町の移住定住事業の研修

日下川下流域の改修と江尻親水公園



森下雅文議員

質問 今後の見通し、スケジュールはどうなっているか。

答弁 大川内建設課長

下流域の改修は現在概略設計が行われており、来年度から詳細設計・用地測量が実施され、その後、用地買収に取り掛かって平成28年度以降に工事に着手される。江尻親水公園は、早ければ平成26年度から順に着手してゆくことになる。平成31年度を目標に施設の完成を目指す。

図書館と役場庁舎の改築について

質問 建物の規模や概要は。

答弁 戸梶教育次長

図書館自体は333㎡。併設する子ども教室・展示室を合わせると560㎡の平屋建てとなる。現在の図書館は180㎡で2万冊が収納されているが、目標の5万冊は収納可能。

答弁 森下総務課長

庁舎は、幹部職員によるワーキングチームが企画検討し、各種団体の代

表者等による検討委員会を立ち上げ、これに図る。また、パブリックコメント等を活用し住民の合意形成を図っていききたい。一応の構想としては、2千㎡から2千500㎡で、建設費は6億円から10億円を構想している。

住宅リフォーム

助成制度

質問 高知市が導入の予定で、耐震改修補助制度との併用も可能とのことだが、導入する考えはないか。

答弁 戸梶村長

色々と勘案しながら、財政シミュレーションをしながら、今後検討はしていきたい。

防災計画の見直し

質問 進捗状況はどうか。アクションプラン、事業継続計画についてはどうか。

答弁 森下総務課長

現在修正中で、今月中に製本する予定。アクションプランは、専門家

と協力し関係機関、地域住民と一緒に作成していきたいらと思う。これに合わせて事業継続計画を進めたい。


その他の質問

(27項目)

- 土捨て場の確保について。
- 「村の駅ひだか」の見通し。
- 高齢者健康センターのプールについて。
- ふるさと納税について。
- 特定秘密保護法の影響について。
- 集団的自衛権について。
- 日高村の入札方式。
- さんさん市再入札に伴う負担増について。
- 県の建設業活性化プラ
- 土捨て場の確保について。
- 「村の駅ひだか」の見通し。
- 高齢者健康センターのプールについて。
- ふるさと納税について。
- 特定秘密保護法の影響について。
- 集団的自衛権について。
- 日高村の入札方式。
- さんさん市再入札に伴う負担増について。
- 県の建設業活性化プラ
- 女性職員の登用について。
- 自治体おもしろ条例。
- 日高村政60周年記念行事について。
- 財政シミュレーション。
- 路線価格の敷設について。
- 還付加算額の未払い。
- 水道基本料金について。



早期改修の待たれる日下川


 第1回
臨時会

3月27日第1回臨時会が開催され、承認1件、議案3件が可決された。


 「承認」

◎平成25年度日高村簡易水道特別会計補正予算(第4号)専決処分承認を求めるところについて

◎日高村国民健康保険条例の一部を改正する条例

◎さんさん市大規模改修工事(本體工事)の請負契約締結について

質疑

問 施工管理はどのような体制を考えているか。

答 さんさん市設計業者と委託契約をし、技術的な管理を計画している。

問 委託管理料は、日高中

学校と同じように時々現場に向いての管理か、あるいは、常駐しての管理か。

答 常駐でなく節目ごとに適正に施工されているか検査をする管理と考えている。

問 中学校の事例を反省し常駐管理ができるように考えたいという答弁だったと思うが。

答 工事金額が10億円とか多額な場合は、常駐管理もある。この工事につきましては、そのようにならないが、ご指摘いただいたようにきちっとした管理をしていかなければと思うところでありますので、常駐管理とはいかないが委託業者にはできるだけ多く現場に立ち会い厳密な管理をお願いしたいと思う。

◎平成25年度日高村一般会計補正予算(第6号)


 村民よりご寄付をいただく

日高村功労者の故中野稀益氏ご遺族より、福祉のためにと200万円のご寄付をいただきました。また、ふるさと納税の今年度実績見込み額は241万3千円となる予定です。心より感謝と御礼を申し上げます。

議 会 日 誌

12/17	尾崎知事と意見交換会	24	公害対策特別委員会	24	小学校卒業式典	7	正副議長就任挨拶	21	議会広報発行調査特別委員会
〃	定期監査	25	国民健康保険運営協議会	26	例月出納検査	8	正副議長就任挨拶	22	日高村振興対策特別委員会
20	日高村佐川町学校組合議会	27	仁淀川下流衛生事務組合議会	27	春の全国交通安全運動打ち合わせ会	8	高知県監査員協議会役員会	〃	経済建設厚生常任委員会
〃	議長・副議長	〃	高知中央西部焼却処理事務組合議会	〃	議員全員協議会	9	仁淀消防連合会役員会・消防研修会	〃	日高村治水対策特別委員会
〃	例月出納検査	〃	議会運営委員会	4/7	高知県立佐川高等学校入学式	11	四万十川総合水防演習会	23	総務常任委員会
24	仁淀川中央清掃事務組合定例議会	1	日下川神母樋門の排水ポンプ車配置ヤード施設完成報告会	14	農業委員会	12	道路整備促進期成同盟会高知県地方協議会通常総会及び道路整備促進高知県大会	〃	平成26年度シルバー定時総会
1/14	農業委員会	〃	高知県立佐川高等学校卒業式典・祝賀会	21	第2回臨時会	13	仁淀川期成同盟会計監査	26	例月出納検査
〃	議会広報発行調査特別委員会	〃	祝賀会	25	高岡郡町村監査委員協議会総会・研修会	〃	仁淀川期成同盟会	27/28	第39回全国町村議会議長会議長・副議長研修会
20	定期監査	6	農業委員会	26	能津小学校教職員歓迎会	13	仁淀川期成同盟会計監査	29	高知県監査委員協議会総会・研修会
27	例月出納検査	7/13	第1回定例会	〃	議長代理 壬生	16	仁淀消防組合議会	6/2	仁淀川下流衛生事務組合議会臨時会
2/12	日高村議会議長会	14	日高中学校・加茂中学校卒業式典・祝賀会	〃	議長代理 壬生	〃	国道33号線整備促進期成同盟会高知県協議会総会	3	平成26年度日高村少年補導育成センター運営委員会
18	定期監査	17	定期監査	27	行政連絡協議会	17	日高の川を美しくする会総会	〃	議会運営委員会
〃	経済建設厚生特別常任委員会	18	仁淀川中央清掃事務組合議会	1	仁淀川中央清掃事務組合臨時会	19	高幡町村議会議長会	〃	〃
〃	日高村治水対策特別委員会	19	日高村佐川町学校組合議会	2	いの警察署管内地域安全協議会総会	20	日高村人権教育研究会	〃	〃
21	日高村議会議長会定期総会	20	仁淀消防組合議会	2	正副議長就任挨拶	〃	〃	〃	〃
〃	議長	〃	議長・副議長	〃	〃	〃	〃	〃	〃
〃	日高村長・日高村議会議長大会	〃	日下小学校・加茂	〃	〃	〃	〃	〃	〃



編集後記

二十四節気の一つの「小満」に当たる5月21日、新メンバーによる編集委員会を開く。小満という語感に控えめでも「やや満ち足りる」ということが、万物の成長の上で控えめかと言えば、決してそうではない。五月晴れと緑雨は、ともに万物を優しく育てる。晴れと雨が規則的に交互に訪れるのもこの、この時季の特徴だ。土佐路は大気が潤い始めた。入梅への助走の始まりなのかもしれない。(高新「小社会」より引用)

特定秘密の監視は「追認」では機能しない。(高新「社説」5月21日付)
 特定秘密保護法の運用をチェックする国会監視機関について自民、公明の与党案がまとまった。

衆参両院それぞれに、常設の「情報監視審査会」(仮称)を設け、政府から保護法の運用状況について毎年報

告を受ける。政府による秘密指定が不適切と判断すれば、改善を求める勧告権を審査会に持たせるといふ。
 国会議員の役割は、行政機関を厳格にチェックし、国民の利益を守ることにあり。[三権の分立を侵す]：

自らの仕事を放棄する言い訳でしかない。
 この言葉は、そのまま私たち村議会議員にも当てはまる。議会のチェック機能を正しく發揮して、村民の利益を守っていききたい。



議会広報発行調査特別委員会

(前列左より) 尾崎議長、森下(芳)委員長、戸梶副委員長、事務局・山中
 (後列左より) 野村委員、横山委員、事務局・下元、岡本委員



スイレン

次回議会は、9月8日(月)10時に開会の予定です。
 お気軽に、傍聴にお越しください。

議会広報委員会へのご意見・ご提言を、よろしくお願ひ申し上げます。

「日高村議会だより」は、資源保護のため再生紙を使用しています。